

大阪退職者連合 2024年度定期総会 経過報告・活動方針(案)

生き生きと安心して暮らせる社会にしよう！



近畿ブロック高野山ハイキング (2023. 10. 19)

日 時：2023 年 11 月 28 日 (火) 13：30～
場 所：エル大阪南館 5 階ホール

【2024 年度定期総会 次第】

【第 1 部 記念講演】 13 : 30～14 : 20 司会 : 木下豊和 (きのした とよかず) 副会長

「もっと知りたい高齢者福祉について」 今、知っておくべき認知症等の最新知識
社会福祉士・介護福祉士 柴谷匡哉 (しばたに まさや) さん (八尾市議会議員)

【第 2 部 定期総会】 14 : 30～16 : 30

- | | |
|-----------------------|-----------------------------------|
| 1. 開会の挨拶 | 木下豊和副会長 |
| 2. 議長団選出・挨拶 | 池田美和子 (いけだ みわこ)
大田道雄 (おおた みちお) |
| 3. 総会書記任命 | 大塚義彦 (おおつか よしひこ) 事務局次長 |
| 4. 主催者挨拶 | 徳永秀昭 (とくなが ひであき) 会長 |
| 5. 来賓紹介・挨拶 | |
| 日本退職者連合 | 大内孝子 (おおうち たかこ) 副事務局長 |
| 連合大阪 | 田中宏和 (たなか ひろかず) 連合大阪会長 |
| こくみん共済 coop 大阪推進本部 | 川崎正治 (かわさき まさはる) 本部長 |
| 近畿労働金庫 | 宮崎 正 (みやざき ただし) 常務執行役員 |
| 6. 祝電・メッセージ披露 | 大塚義彦事務局次長 |
| 7. 議 事 | |
| 第 1 号議案 2023 年度活動経過報告 | 松本昌三 (まつもと まさみ) 事務局長 |
| 2023 年度会計監査報告 | 和田 滋 (わだ しげる) 会計監査 |
| 第 2 号議案 2024 年度活動方針案 | 松本昌三 (まつもと まさみ) 事務局長 |
| 第 3 号議案 2024 年度役員の選出 | 山田健一 (やまだ けんいち) 副会長 |
| 第 4 号議案 顧問の委嘱について | |
| 8. 総会宣言 (案) | 横川万寿美 (よこかわ ますみ) 副会長 |
| 9. 旧役員退任の挨拶 | |
| 10. 新役員の紹介と挨拶 | |
| 11. 議長団降壇挨拶・総会書記解任 | |
| 12. 閉会の言葉 | 木下豊和副会長 |
| 13. 団結ガンバロウ三唱 | |

記 念 講 演

もっと知りたい高齢者福祉について

(今、知っておくべき認知症等の最新知見！)

社会福祉士・介護福祉士・ケアマネージャー 柴谷匡哉

世界における日本の高齢社会の姿

- ◇ 少子高齢化・日本は世界のトップランナー、西暦3000年には人口2000人に！
- ◇ 100年間で寿命は2倍！ 60年間で百寿者は602倍以上に！
- ◇ 消費税10パーセントが2025年には・・・！ ◇ 長寿の秘訣とは？

認知症とは

- ◇ 認知症高齢者はますます増加、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍！
- ◇ 75～79歳で認知症と診断 → 予後は約6年！

認知症予防の結論

- ◇ 認知症は誰でもかかりうる病気であり、完全に回避する方法はありません。
- ◇ 予防策によってかかりにくくすることは可能。早期の治療で症状の進行を遅らせる。

主な認知症の種類と症状について

- ◇ 認知症になるとどんな症状がでるか？ ◇ 中核症状は治らない
- ◇ 物忘れと認知症の違いは？ ◇ 加齢と認知症に伴う物忘れとは？

アルツハイマー型認知症

- ◇ アルツハイマー型認知症の症状について ◇ アルツハイマー型認知症の特徴
- ◇ アルツハイマー型認知症の方への対応の仕方 ⇒ 合言葉は「みほこさん」
- ◇ アルツハイマー型認知症の予防と症状の改善策 ⇒ 早期発見・早期対応！

認知症は治療出来るか？

- ◇ 認知症は何科・何処に行けばよいのか？ ◇ 二つの質問で認知症の診断に有効
- ◇ 認知症は治療出来るか？ ◇ 認知症の治療薬はどれ程効果があるのか？
- ◇ 日本の製薬会社エーザイの新薬レカネマブは夢の新薬となるか？

認知症は予防できるか？

- ◇ 認知症になる人を4割減らせる！最新の医学論文（2020年発表）で判明
- ◇ 認知症になりにくい生活習慣
- ◇ 食習慣の大切さと、腸管免疫
- ◇ 運動習慣、対人習慣、知的行動習慣、睡眠習慣＋笑い

脳筋トレで認知症予防

- ◇ 最新インターバルウォーキングとは？
- ◇ 筋トレの効果

認知症と人権（社会全体で認知症の方々を支える）

- ◇ 認知症事故訴訟の最高裁判決の結果は？
- ◇ 認知症事故と自治体の役割について
- ◇ 介護が少ない町とは？
- ◇ 介護殺人・心中の再発防止の鍵 ⇒ 自治体の積極的関与、地域の理解

【自己紹介】

名 前：柴谷匡哉（しばたにまさや）

誕生日：昭和43年4月30日（55歳）

神戸大学大学院経済学研究科 修了

【現 職】

元）大阪府議会議員、現）八尾市議会議員

社会福祉法人 明寿会 副理事長

税理士法人 アクトパートナーズ 共同代表 税理士

【資 格】

税理士・行政書士・社会福祉士・介護福祉士・ケアマネージャー



<http://www.shibatani.com>

著書 飛鳥新社 2022年9月12日 第1刷発行

『施設長たいへんです、すぐ来てください！』認知症「介護現場」の事件簿

9/16 産経



・ ・ ・ ・ ・ 現行役員体制 ・ ・ ・ ・ ・

NO	役 職	単 会 名	氏 名
1	顧問	連合大阪高齢・退職者の会元会長	岡副 常雄
2	顧問	連合大阪高齢・退職者の会元会長	三ツ木宣武
3	顧問	大阪退職者連合元会長	有元 章博
4	顧問	大阪退職者連合前会長	林 晃
5	顧問	連合大阪会長	田中 宏和
6	会長	自治退大阪市職員退職者会	徳永 秀昭
7	副会長	J R 連合大阪府協議会退職者連絡会	青谷 重利
8	副会長	大阪市地域協議会役員 O B 会	上田 良則
9	副会長	自治退大阪府職退職者会	植本真砂子
10	副会長	基幹労連大阪府本部退職者の会	木下 豊和
11	副会長	J A M 大阪シニアクラブ	清水 謙一
12	副会長	自治退大阪交通退職者協議会	中村 義男
13	副会長	電機連合大阪地協・退職者連合	信田 昭也
14	副会長	大阪府退職教職員連絡会協議会	林 誠子
15	副会長	連合大阪副事務局長	牟田 和広
16	副会長	N T T 労組退職者の会大阪支部協議会	山田 健一
17	副会長	大阪府退職女性教職員の会	横川万寿美
18	事務局長	I K I I K I ライフクラブ大阪府支部	松本 昌三
19	事務局次長	I K I I K I ライフクラブ大阪府支部	大塚 義彦
20	事務局次長	自治退豊中市職員退職者会	山本 修
21	幹事	J P 労組大阪連絡協議会退職者の会	安達 哲雄
22	幹事	N T T 労組退職者の会大阪支部協議会	有本 正行
23	幹事	連合大阪スタッフユニオン O B O G 会	石黒 博俊
24	幹事	大阪市従業員退職者会	上谷 高正
25	幹事	N T T 労組退職者の会大阪支部協議会	岡田ゆきゑ
26	幹事	J A M 大阪シニアクラブ	狩谷 道生
27	幹事	電機連合大阪地協・退職者連合	清武 正則
28	幹事	自治退大阪市学校給食調理員組合退職者会	黒瀬 順子
29	幹事	自治退大阪市職員退職者会	坂本 眞一
30	幹事	私鉄関西地連高齢者・退職者の会連絡協議会	坂野 弘志
31	幹事	連合大阪	島本麻奈美
32	幹事	自治退自治労東大阪市退職者会	杉浦 敏次
33	幹事	近畿労働金庫退職者会大阪支部	鈴木 博施
34	幹事	自治退大阪交通退職者協議会	陶山 将人
35	幹事	基幹労連大阪府本部退職者の会	高岡 清六
36	幹事	ダイハツ阜月会	辻 雅文

37	幹事	大阪地域合労OBOG会	辻本 慶子
38	幹事	印刷労連関西地協退職者の会	中川 馨
39	幹事	I K I I K I ライフクラブ大阪府支部	西浦まつ子
40	幹事	大阪府退職女性教職員の会	橋本佳代子
41	幹事	J A M大阪シニアクラブ	原 正己
42	幹事	大阪府退職教職員連絡会協議会	藤田 修
43	幹事	I K I I K I ライフクラブ大阪府支部	本田 敏一
44	幹事・監査	交通労連関西OB友愛会	水畑 正雄
45	幹事	J R 連合大阪府協議会退職者連絡会	森本 治
46	幹事	自治退大阪交通退職者協議会	山口百合子
47	幹事	運輸労連大阪府連合会退職者の会	山本 治則
48	幹事	関西電力総連高齢・退職者の会	弓庭 秀恭
49	幹事・監査	大阪市水道局退職者会	和田 滋
50	幹事	大阪退職者連合・北摂退職者連合	飯塚 健二
51	幹事	大阪退職者連合・東大阪退職者会	徳野 稔
52	幹事	大阪退職者連合・吹摂退職者会	伊東 利幸
53	幹事	大阪退職者連合・豊能退職者連合	福原 輝幸
54	幹事	大阪市地域協議会役員OB会	須川伊和夫

※任期途中の幹事会での役員変更の経過

2023年1月24日 第1回幹事会

幹事：森安弘之（スタッフユニオン）さん退任 石黒博俊（同）さん就任

幹事：明知友紀（連合大阪）さん退任 島本麻奈美（同）さん就任

2023年5月23日 第3回幹事会

幹事：和多田博（大交退）さん退任 陶山將人（同）さん就任

2023年7月25日 第4回幹事会

幹事：小川義博（吹摂退）さん退任 伊東利幸（同）さん就任

活 動 経 過 報 告

大阪退連関係

1. 大阪退連 2023 年度定期総会

日 時：2022 年 11 月 29 日(火) 13：30～

場 所：C I V I 大阪梅田研修センター5 階ホール

内 容：第一部・記念講演、第二部・定期総会

記念講演：「なぜ退職者連合はジェンダー平等実現に取り組むべきなのか」

(講師) 萩原久美子さん 桃山学院大学教授

総 会：経過報告・決算、活動方針・予算、役員体制のすべての議案を承認

参 加：役員と代議員で 103 人

2. 大阪退連第 1 回四役会議

日 時：2023 年 1 月 6 日(金) 12：00～

場 所：京阪シティモール「京月」

内 容：介護保険自治体との意見交換 ほか

参 加：12 人

3. 大阪退連第 1 回幹事会

日 時：2023 年 1 月 24 日(火) 14：00～

場 所：ドーンセンター大会議室

内 容：各種委員会の設置、介護保険制度自治体要請 ほか

参 加：41 人

4. 大阪退連第 2 回四役会議

日 時：2023 年 2 月 22 日(木) 14：00～

場 所：連合大阪会議室

内 容：介護保険制度自治体要請、大阪高齢者集会、第 94 回メーデー ほか

参 加：14 人

5. 大阪退連第 2 回幹事会

日 時：2023 年 3 月 22 日(水) 14：00～

場 所：ドーンセンター大会議室

内 容：統一地方選挙、第 94 回メーデー、メーデーを語る会、大阪高齢者集会 ほか

参 加：41 人

6. 介護保険制度の意見交換会

(1)大阪府との意見交換

日 時：2023 年 2 月 6 日(月) 14：00～15：10

場 所：エル大阪南館 4 階会議室

参 加：徳永会長、植本副会長、木下副会長、山田副会長、山本事務局次長

(2)八尾市との意見交換

日 時：2023年2月9日(木) 15:30～16:45

場 所：八尾市役所6階会議室

参 加：徳永会長、松本事務局長、大塚事務局次長、山本事務局次長

(3)堺市との意見交換

日 時：2023年2月10日(金) 11:00～12:10

場 所：堺市役所高層棟20階特別会議室

参 加：徳永会長、植本副会長、松本事務局長、大塚事務局次長、山本事務局次長

(4)高槻市との意見交換

日 時：2023年2月17日(金) 14:00～15:10

場 所：高槻市役所13階会議室

参 加：徳永会長、植本副会長、松本事務局長、山本事務局次長

(5)大阪市との意見交換

日 時：2023年2月28日(火) 14:00～15:05

場 所：大阪市役所地下会議室

参 加：徳永会長、植本副会長、松本事務局長、山本事務局次長

7. 大阪退連第3回四役会議

日 時：2023年4月18日(火) 14:00～

場 所：連合大阪会議室

内 容：第94回メーデー、近プロハイキング、高齢者集会 ほか

参 加：14人

8. 大阪のメーデーを語る会

日 時：2023年5月1日(日) 12:00～

場 所：ミライザカOBP店

参 加：39人

9. 大阪退連第3回幹事会

日 時：2023年5月23日(火) 13:00～

場 所：シティプラザ大阪

内 容：大阪高齢者集会、近プロハイキング骨子 ほか

参 加：46人

10. 大阪退連結成30周年記念祝賀会

日 時：2023年5月23日(火) 15:00～

場 所：シティプラザ大阪

内 容：結成30周年を記念して、多くの来賓に参加いただき祝賀会を開催
併せて、30周年記念誌を発行

参 加：131名

11. 2023 大阪高齢者集会

日 時：2023 年 6 月 6 日(火) 13：10～

場 所：ドーンセンター7 階ホール

内 容：①記念講演 「社会保障制度をめぐる動きと課題」 小林司連合生活福祉局長

②大阪高齢者集会

雨のためデモ行進を中止

参 加：460 名

12. 大阪退連第 4 回四役会議

日 時：2023 年 6 月 27 日(火) 14：00～

場 所：連合大阪会議室

内 容：近プロハイキング、大阪退連定期総会 ほか

参 加：14 人

13. 大阪退連第 4 回幹事会

日 時：2023 年 7 月 25 日(火) 14：00～

場 所：ドーンセンター大会議室

内 容：近プロ定期総会・ハイキング、大阪退連 2024 年度定期総会 ほか

参 加：43 人

14. 地区組織連絡会議

日 時：2023 年 8 月 16 日(水) 15：00

場 所：連合大阪会議室

参 加：12 人

15. 大阪退連女性役員懇談会

日 時：2023 年 8 月 21 日(木) 15：00

場 所：連合大阪会議室

参 加：12 人

16. 大阪退連第 5 回四役会議

日 時：2023 年 8 月 24 日(木) 14：00～

場 所：連合大阪会議室

内 容：近プロ定期総会、ハイキング、大阪退連定期総会、介護保険自治体要請 ほか

参 加：13 名

17. 大阪退連第 5 回幹事会

日 時：2023 年 9 月 26 日(火) 14：00～

場 所：ドーンセンター4 階大会議室

内 容：介護保険制度の自治体要請、大阪退連定期総会について ほか

参 加：42 人

18. 大阪退連第 6 回四役会議

日 時：2023 年 10 月 4 日(水) 14：00～5 日(木)

場 所：千里阪急ホテル

内 容：大阪退連定期総会について ほか

参 加：15 人

19. 大阪退連第 6 回幹事会

日 時：2023 年 10 月 31 日(火) 14：00～

場 所：ドーンセンター4 階大会議室

内 容：大阪退連 2023 年度定期総会 ほか

参 加：42 人

近ブロ退連関係

1. 退職者連合近畿ブロック第 1 回幹事会 (2023.01.27 延期)

2. 退職者連合近畿ブロック事務局長会議

日 時：2023 年 6 月 15 日(木) 15：00～

場 所：連合大阪会議室

内 容：近ブロ退連の年間活動計画について ほか

参 加：9 人

3. 退職者連合近畿ブロック ハイキングの下見

日 時：2023 年 7 月 10 日(月) 11：30～

場 所：高野山大学松下講堂黎明館（和歌山）

参 加：全体で 24 人、大阪から 9 人

4. 退職者連合近畿ブロック第 1 回幹事会

日 時：2023 年 9 月 7 日(木) 14：00～8 日（金）

場 所：六甲保養荘

内 容：近ブロハイキング、定期総会議案 ほか

参 加：全体で 26 人、大阪から 6 人

5. 退職者連合近畿ブロック「高野山をめぐるハイキング」について

日 時：2023 年 10 月 19 日(木) 11：30～

場 所：高野山大学松下講堂黎明館会議室 ほか

参 加：近畿 2 府 4 県で 880 人

6. 退職者連合近畿ブロック 第30回定期総会について

日 時：2023年10月24日(火) 13:30～

場 所：エル大阪南館5階ホール

内 容：2023年度経過報告・2024年度活動方針 ほか

参 加：132人

日本退連関係

2023年

<1月>

18日(水) 13:30 日本退連第3回幹事会(連合会館会議室)

<2月>

15日(水) 13:30 日本退連全国事務局長会議(連合会館会議室)

16日(木) 10:00 日本退連2.16院内集会(参議院会館会議室)

<3月>

15日(水) 13:30 日本退連第4回幹事会(連合会館会議室)

<5月>

17日(水) 13:30 日本退連第5回幹事会(連合会館会議室)

<7月>

18日(火) 13:30 2023全国組織代表者会(連合会館会議室)

19日(水) 9:30 日本退連第27回定期総会(連合会館会議室)

<8月>

31日(木) 13:30 日本退連第1回幹事会(連合会館会議室)

<9月>

19日(火) 13:00 日本退連2023全国高齢者集会(東京 文教シビックホール)

20日(水) 9:00 日本退連 地方代表者会議(東京 グリーンパレス)

<11月>

22日(水) 13:30 日本退連第2回幹事会(連合会館会議室)

関係団体の取り組み関係

2023年

<2月>

26日(日) 11:00 京都退連第31回定期総会(ルビノ京都堀川)メッセージ送付

26日(日) 10:30 滋賀退連第29回定期総会(クサツエストピアホテル)

26日(日) 12:00 滋賀退連結成30周年記念レセプション(クサツエストピアホテル)

<4月>

6日(木) 10:30 基幹労連退第16回定期総会・懇親会(キャッスルホテル)

- 13 日(木) 12 : 30 兵庫退連第 31 回定期総会 (ラッセホール)
- 13 日(木) 14 : 30 兵庫退連結成 30 周年記念レセプション (ラッセホール)
- 13 日(木) 14 : 30 北摂退連濱田市長激励集会 (高槻現代劇場)
- <7 月>
- 22 日(土) 10 : 00 J P 労組大阪連協退職者会第 9 回定期総会 (キャッスルホテル 3 階)
- 30 日(日) 11 : 00 北摂退職者連合 2023 定期総会 (グリーンプラザ 1 号館)
- <8 月>
- 19 日(土) 13 : 30 J A S S 30 周年 芹洋子コンサート (京都呉竹文化センター)
- 26 日(土) 14 : 00 第 22 回東大阪退職者会総会 (東大阪社会教育センター)
- <9 月>
- 30 日(土) 15 : 00 J A M 大阪シニアクラブ第 23 回定期総会 (J A M 西日本会館 6F)
- <10 月>
- 12 日(木) 9 : 30 N T T 労組退職者会定期総会 (ホテル阪神会議室)
- 21 日(土) 13 : 00 高齢社会をよくする女性の会全国大会 (大阪経済大学 A 館) ~22 日
- 25 日(水) 13 : 30 自治退大阪府本部第 38 回定期総会 (P L P 会館 5 階会議室)
- <11 月>
- 10 日(金) 16 : 00 大阪市地域協議会第 10 回定期総会 (帝国ホテル 3 階孔雀東)
- 13 日(月) 11 : 30 大阪市水道局退職者会第 63 回定期総会 (道頓堀ホテル 2 階)
- 25 日(土) 11 : 00 J R 西労組大阪地本退職者会定期総会 (道頓堀ホテル)

2023年度 会計決算報告

2023年度一般会計決算 (2022年9月1日～2023年8月31日)

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 額	摘 要
前期繰越金	3,195,447	3,195,447	0	
会費	1,447,000	1,447,000	0	各退職者組織の年会費
交付金	4,000,000	4,000,000	0	連合大阪交付金
雑収入	380,000	881,587	-501,587	祝儀・利息・配当・30周年参加費
合 計	9,022,447	9,524,034	-501,587	

【支出の部】

科 目	予 算	決 算	差 額	摘 要
会議費	1,200,000	936,938	263,062	幹事会、四役会議の会場代交通費等
行事費	1,600,000	559,226	1,040,774	高齢者集会、近プロ行事、定期総会等
活動費	2,800,000	2,801,404	-1,404	事務局活動費・交通費、諸行動費等
組織対策費	500,000	265,477	234,523	総会等祝金・地区組織・女性役員連絡会他
教宣費	660,000	475,420	184,580	ふれあい大阪印刷費
通信費	10,000	0	10,000	
分担金	50,000	50,000	0	日本退連等年会費
雑費	200,000	0	200,000	事務用品・事務機器代等
拠出金	1,500,000	1,014,402	485,598	特別会計への拠出
予備費	502,447	0	502,447	
合 計	9,022,447	6,102,867	2,919,580	

収入合計から支出合計を差し引いた 3,421,167円 を次期繰り越し金とします。

2023年度特別会計決算案 (2022年9月1日～2023年8月31日)

【収入の部】

科 目	予 算	決 算	差 額	摘 要
前期繰越金	3,918,575	3,918,575	0	
繰入金	1,500,000	1,014,402	485,598	
雑収入	100	82	18	利息
合 計	5,418,675	4,933,059	485,616	

【支出の部】

科 目	予 算	決 算	差 額	摘 要
周年事業支出	4,000,000	1,933,059	2,066,941	
次年度繰越金	1,418,675	3,000,000	-1,581,325	
合 計	5,418,675	4,933,059	485,616	

2023年度 会計監査報告

会計監査報告書

大阪退職者連合

会 長 徳永 秀昭 様

大阪退職者連合 2023 年度会計（一般会計・特別会計）の監査結果を、下記のとおり報告します。

記

1. 期 間

2022 年 9 月 1 日から 2023 年 8 月 31 日まで

2. 監査書類

現金、預金通帳及び出資証書、金銭出納簿、収支伝票綴、収支仕分帳

3. 監査日と場所

日 時 2023 年 9 月 26 日（火）幹事会終了後

場 所 ドーンセンター4 階大会議室

4. 所 見

監査の結果、決算報告書はすべての収支を正確に表示し、証拠書類により帳簿集計などは照合合致し、正しく処理されていることを認めます。

以上

会計監査 水畑 正雄 ⑩省略

会計監査 和田 滋 ⑩省略

第1号議案 2024年度活動方針（案）

I. はじめに

政府は2024年秋をめどに現在の保険証を廃止し、マイナンバーカードに保険証を一本化する関連法改正案を成立させましたが、相次いでミスが発見され、情報が正しく管理されていない事例が数多くでています。保険証廃止の撤廃を求め、加えて、厳格な個人情報の保護を求めています。

コロナウイルス感染症は、緊急時における医療提供体制の脆弱性や、所得格差と貧困など日本社会の問題を浮き彫りにし、大きな傷跡を残しました。感染症分類が第5類となり、ポストコロナの実効性が伴う対応を求めるとともに、社会全体の課題にも取り組んでいかなければなりません。

大阪退職者連合（以下、大阪退連）は、日本退職者連合の運動方針を基本とし、連合大阪、退職者連合近畿ブロック協議会と連携を密にして、今後1年間活動を行います。

II. 世界の動き

1. 平和を脅かす戦争事態

ロシアによるウクライナ軍事侵攻は2年目に入りました。戦闘に終結の兆しは見え、G7を中心とした欧米諸国はミサイルや戦車を含むウクライナへの軍事支援を強めています。一方、ロシアのプーチン大統領は米国をけん制する狙いで、ロシアと米国の新戦略兵器削減条約（新START）の履行停止を決めるなど、核戦争の脅威が継続しています。

3月にインドが議長を務めて開催されたG20外相会議は、欧米先進国とロシアや中国との間に「ウクライナ問題を巡り埋められない違いがあった」ことや、G7とアジア、アフリカ、中南米諸国（グローバルサウス）のウクライナ問題に対するスタンスの違いも反映して共同声明は見送られました。5月に広島で開催されたG7サミットにはウクライナのゼレンスキー大統領が参加し、G7各国の結束したウクライナ支援を要請しました。

また、パレスチナの武装組織ハマスが、イスラエルに対してかつてない規模の攻撃にでた。これに抗して、イスラエルはガザ地区の電気と水道を遮断し、地上攻撃を進めている。すでに双方で1万人を超える死亡者が出るなど非常に憂慮する事態となっています。

2. 物価高と景気停滞の併存

ウクライナ戦争の長期化は世界経済の不確実性を高め、新興国ではエネルギーや食料価格の高騰だけでなく、農業生産を左右する肥料の供給も危うくし、物価の高騰や債務膨張の懸念が経済不安を招いています。

ユーロ圏は天然資源を輸入に依存しており、資源価格の高騰は企業収益や家計所得を圧迫しています。コロナ対策の行動規制の段階的な緩和で持ち直しの兆しも見られたものの減速基調に転じ、景気後退とインフレが同時に進むスタグフレーションの瀬戸際にあります。

米国経済は総じて減速傾向にあります。人手不足などで雇用の逼迫が続き、消費者物価は昨年来の歴史的な高騰の峠は超えたものの依然として高水準で推移しており、FRBはインフレ抑制のために金融引き締めを継続する構えです。

中国経済はコロナ規制が解除されたことで個人消費の回復が期待されますが、出口の見えない住宅不況などの懸念材料が残ります。それを乗り越えて内需が拡大すれば、資源、エネルギーの需要増大を招き世界的インフレを再加速させる懸念があります。

Ⅲ. 日本の動き

1. 円安、物価高騰と金融政策

資源・エネルギーなど国際価格の高騰に円安基調が拍車をかけて輸入物価の騰勢が続き、電気・ガス料金的大幅引き上げに加えて、食料品、家事用品など生活必需品の値上がり、低賃金労働者、低年金者、子育て世帯、生活保護世帯など、インフレの影響を最も強く受ける生活困窮者の生活を直撃しています。

黒田前総裁の異次元緩和で日銀の国債保有は発行残高の半分以上を占めるに至り、ゼロ金利政策で債券市場は機能せず、上場投資信託（E T F）の大量購入で株高が演出されました。各国が金融引き締めに移る中で、単独の緩和継続を続けた結果の円安で輸入インフレが増幅され、実質賃金が低下して格差が拡大しました。新しい日銀総裁の植田和男氏には黒田前総裁の負の遺産を解消する使命があります。

2. G 7 広島サミット開催

5月19日から始まった主要7カ国首脳会議（G 7 サミット）は岸田首相襲撃事件を受けて、最大約2万4千人で警備に当たる厳戒態勢がとられました。被爆地・広島で開催されるサミットは、「核なき世界」に向けた実効性を伴う発信が期待されましたが、G 7 首脳として初めてまとめた核軍縮に関する「広島ビジョン」では核兵器のない世界を「究極の目標」と位置付けたものの、核兵器禁止条約には言及せず、G 7 の核保有は「侵略を抑止するもの」と正当化する内容でした。5月20日に公表された首脳宣言では、ロシアや中国の覇権主義に対抗するための結束を打ち出したほか、次の感染症危機を見据えた新たな枠組みの設立やジェンダー平等と全ての女性の地位向上などが謳われました。

3. 「新しい資本主義」の実像

岸田首相は当初「新しい資本主義」を、気候変動問題などこれまでの経済システムが生み出した負の側面を乗り越え、格差拡大のような「市場の失敗」による社会課題を克服するものと説明してきました。しかしその中で謳われていた「所得倍增計画」は「資産所得倍增プラン」と言い換えられ、少額投資非課税制度（N I S A）を拡充し、貯蓄から投資を促進する計画に変質しました。これは拠出額の全てが所得控除の対象となる個人型確定拠出年金（i D e C o）と並んで、日銀が大量の債券購入で証券市場の機能を歪めた異次元緩和の負担を家計に転化するものです。

「新しい資本主義」は経済政策の中心に「人への投資」を掲げています。「人への投資」では教育投資が柱となりますが、大学教育では給付型の奨学金への移行は進まず、欧米のように人文的教養を身に着けるリベラル・アーツはおざなりにされ、「10兆円の大学ファンド」構想では即戦力となるデジタル人材の育成や企業の競争力強化に向けた共同研究の推進などに重点が置かれています。高校では家庭科で資産形成に関する学習が必修化され、「金融教育元年」と呼ばれていますが、コスト意識を持てる金融教育は生き方を考え資産形成する力をつけるなどとして、貯蓄から投資への政策を後押しする内容になっています。

岸田首相は今国会の施政方針演説で「新しい資本主義」について、「労働コストや生産コ

ストの安さのみを求めるのではなく、重要物資や重要技術を守り、強靱なサプライチェーンを維持する経済モデル」などを強調しましたが、その実態は自己責任社会からの脱却や格差の解消に対する施策が乏しく、従来型の新自由主義政策との違いが不明確なままです。

4. ジェンダー平等をめぐる動向

現在、男女共同参画社会基本法に基づき「第5次男女共同参画基本計画」が進められています。2022年版男女共同参画白書では2万人アンケート調査や人口統計を分析し、令和の家族像は昭和の時代から様変わりして「もはや昭和ではない」としています。同白書は女性の未婚率上昇の背景として、非正規雇用に依存した労働市場の硬直性や改姓による不利益などを挙げています。また既婚女性では40から59歳の個人年収は「100万円未満」が35.7%と最も多く、103万円の壁も問題となっています。

世界経済フォーラムのジェンダーギャップ指数（2022年）で世界146ヶ国中116位（G7では最下位）と依然として不名誉な結果となっています。社会全体でのジェンダー平等意識の低さが、女性差別撤廃条約選択議定書、雇用・職業についての差別待遇に関するILO111号条約、仕事の世界における暴力とハラスメントの撤廃に関するILO190号条約といった条約の批准を可能にする法整備の遅れを生じさせています。第5次基本計画の諸目標を絵にかいた餅に終わらせないために、連合の「第4次男女平等参画推進計画」プラスと歩調を合わせて取り組みを進める必要があります。

5. 医療・社会保障制度の行方

全世代型社会保障構築会議は2022年12月に、こども・子育て支援の充実のため出産育児一時金の増額や児童手当を拡充すること、働き方に中立的な社会保障制度等の構築として厚生年金や健康保険の加入対象を広げる「勤労者皆保険」の実現、負担能力に応じて全世代が公平に支え合う仕組みの強化などを主な内容とする「報告書」を取りまとめました。

後期高齢者医療制度については、高齢者世代内で能力に応じた負担を強化する観点から、賦課限度額及び所得割率の引上げを行いつつ、低所得者層の保険料負担が増加しないよう配慮すべきと記載されました。一方これら報告の裏づけとなる予算に関しては「恒久的施策には恒久的財源が必要」としたものの、財源は次の経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）に先送りされています。

介護保険制度については、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の深化を図るとともに、制度の持続可能性を確保するためには、サービス提供体制や給付と負担の在り方、介護人材の確保が喫緊の課題となっています。仕事と育児の両立対策としては、育児休業取得の一層の促進と時短勤務を選択する際に、希望する人が時短勤務を選択しやすくする給付の創設や介護離職防止のための介護休暇制度などの充実が不可欠です。

6. 2023年統一地方選挙結果を踏まえた政治闘争の強化

2023年春の統一地方選挙の投票率は道府県議選が41.9%、市区町村議選は43.9%となり、前回からさらに低下しました。道府県議選では4人に1人が無投票当選、町村議選では約3割が無投票当選、20の町村では定員割れで欠員が生じるなど、議会制民主主義の根幹が揺らいでいます。会派別では「維新の会」が大阪のダブル選挙や奈良知事選を制し、道府県議会で議席を倍増させるなど地方議員774人（首長含む）の組織となりました。こ

うした近畿の現状を踏まえて、組合員が一丸となって取り組む体制を構築し「維新の会」を凌駕する戦線構築が必要です。大阪退職者連合は、現職と退職者との日常的な協議の場を設けて、現退一致での政治闘争の強化が必要です。

7. 大阪の状況

2023年の統一地方選挙の結果で、維新の会が大阪府・大阪市ともに議会の過半数に達したことから、首長と議会という二代表制のメカニズムが機能しないことが問題となっている。大阪万博では、会場整備費が、当初の1250億円から2020年に1850億円に引き上げられ、更なる上振れが予測されている。また、IR事業は、国際会議場、ホテル、カジノなどの商業施設を夢洲に建設する事業だが、工期がすでに遅れているし、売り上げの8割（4200億円）をカジノの収益に頼りきった計画はとても信じがたい。9月末には、大阪府とMGMリゾートがIR事業の実施協定を締結されたが、大阪万博後の2026年まで違約金なしで撤退できる解除権が盛り込まれている。このように、大阪の将来を左右する様々なことが府民合意抜きに進められている。

IV. 取り組みの重点と方向

1. 組織の拡大・強化

さまざまな課題に取り組むためには、何より強固な組織体制が必要です。日本退職者連合は、2012年に策定した「組織拡大・強化アクションプラン」による「100万人会員」体制をめざし取り組んでおり、大阪退連も積極的に取り組むこととする。

2. 連合大阪と連携をした取り組みの強化

- (1) 大阪退連の具体的活動展開に当たっては、連合大阪を中心に現役組織と連携して取り組みます。特に「社会保障制度改革・改善」などの国民的課題の取り組みに当たっては、現役と退職者が密接に連携していくことが不可欠です。
- (2) 連合・連合大阪が進める大衆行動やキャンペーンと、引き続き連携を図ります。さらに「組織の拡大・強化」および「環境活動」などの取り組みについても、連合・各退職者組織と連携して取り組みます。
- (3) また、近年自然災害が多発し、多くの被害が出ています。災害が発生すれば高齢者に、より多くの被害が及びます。連合大阪、連合近畿ブロック協議会と連携し、被害防止に向けて日常的な防災意識の活動や、災害が発生した際の情報交換・情報共有に努めます。

3. 「近畿ブロック」と連携した取り組みの強化

- (1) 近畿ブロックは、日本退職者連合の中でも他のブロックに例を見ない活動を行っており、「近畿はひとつ」を合言葉に、近畿6府県の退職者組織が連携を密に活動しています。
- (2) とくに、毎年各府県の持ち回りで実施している「秋のハイキング」は、「健康対策・行楽行事」のみならず、近畿6府県の結束の証として根付き、また1年に一度の「仲間との顔合わせ」の場としての役割を果たしています。今年度も近畿ブロックと連携し、積極的に取り組みます。
- (3) 日本退職者連合は、2018年度よりブロック活動の強化のため、ブロック代表を日本退職者連合幹事会に参加を求め活動の活性化をめざしています。これらの方向を踏まえ、近畿ブロックの交流を一層活性化させます。

V. 具体的な活動

1. 地方自治体への政策提言・要請活動

- (1) 大阪府及び府域の全自治体に対して、「2024 年度介護保険制度・高齢者介護保健福祉制度等に係る要請」を行い、回答を求めます。大阪府をはじめ政令市・中核市などに意見交換の場を要請し、実態把握と制度充実に努めます。
- (2) 大阪府・市町村に対する政策全般については、連合大阪の「提言・要求」を作成する政策委員会に参画して意見反映を行います。

2. 「2024 大阪高齢者集会」の開催

「2024 大阪高齢者集会」は、2024 年 6 月 4 日（火）にドーンセンターで開催します。前年度は雨のためにデモ行進を中止しましたが、今年こそデモ行進を含めて 500 人の仲間が結集して、連合大阪と連携し「現退一致」の取り組みを進めます。

3. 組織拡大と強化

- (1) 大阪退連は、2017 年に「地区退職者組織の組織拡大・強化の「めざす方向」について」を確認してきました。2018 年以降、この方針の具体的化に向け取り組みを行っており、2020 年度に大阪市地域役員 O B 会の組織加盟が実現したことを踏まえ、今年も取り組みを強化します。地域における取り組みは「継続」することが重要で、5 地区・地域退職者組織と意見交換を行い、連合大阪地域・地区協議会と連携し取り組みます。
- (2) 組織拡大に向けて、連合大阪と連携し、以下の具体的活動を行います。
 - ① 「組織拡大・強化委員会」の活動を強化します。
 - ② 現役組織と連携を密にし、協力を得ながら会員の拡大に努めます。
 - ③ 組織強化の活動
 - ・ 組織拡大・強化に向けて、連合大阪役員との意見交換を活発化させます。
 - ・ 地区組織の拡大強化に向けて「地区組織連絡会」を開催します。
 - ・ 連合大阪地域協・地区協と連携を強めます。また連合大阪地域「役員 O B 会(退職者を含む)」と交流を活発化させ対話を深め、今後の組織連携の具体的在り方を検討していきます。

4. ジェンダー平等推進の取り組みについて

- (1) 女性役員懇談会で意見交換を定例化・活発化させてきました。この懇談会を受けて、女性の参加・参画拡大のアクションプランの策定の議論を進めます。さらに、連合大阪のジェンダー平等の取り組みに参加・参画を進めます。
- (2) ジェンダー平等推進を進める学習会を実施し理解を深めることとし、各種会議・行事等への女性の参加を、30%を目標として積極的にすすめます。

5. 教宣活動

- (1) 機関紙「ふれあい大阪」は年 2 回定例発行します。
- (2) 政策課題、退職者の健康・生活関連などに関する「講演・研修会」を開催します。

6. 労働福祉団体の活動協力

こくみん共済 coop の生涯保障設計の推進、労働金庫の「いきいき倶楽部」の推進、労福

協の諸活動に取り組みます。

7. 年間活動計画

- (1) 幹事会は、1月、3月、5月、7月、9月、10月の第4火曜日の14時開催を基本とします。
- (2) 四役会は、1月（連合大阪新春の集い開催日）、2月、4月、6月、8月、10月の第4木曜日の14時開催を基本とします。また必要により随時開催します。
- (3) 「2024 大阪高齢者集会」
日 時：2024年6月4日（火）午後～（毎年6月第一火曜日を定例化）
場 所：ドーンセンター7階ホール
- (4) 女性役員懇談会を8月～9月に実施します。
- (5) 地区組織との懇談会及び連合大阪地域協議会との懇談会を、8月～9月に実施します。
- (6) その他
その他の親睦交流行事、動員要請などは幹事会、四役会で協議します。

『2024年の大阪退職者連合の主な会議日程』

<1月>	10日(水) 14:00	第1回四役会議（連合大阪中会議室）
	29日(月) 11:00	近ブロ女性役員懇談会（連合大阪中会議室）
	29日(月) 14:00	近ブロ第1回幹事会（錦城閣 キャッスルホテル）
	30日(火) 14:00	第1回幹事会（錦城閣 キャッスルホテル）
<2月>	27日(火) 14:00	第2回四役会議（連合大阪中会議室）
<3月>	21日(木) 14:00	第2回幹事会（未定）
<4月>	25日(木) 14:00	第3回四役会議（連合大阪中会議室）
<5月>	21日(火) 14:00	第3回幹事会（未定）
<6月>	4日(火) 13:10	2024 大阪高齢者集会（ドーンセンター）
	13日(木) 14:00	近ブロ事務局長会議（連合大阪中会議室）
	27日(木) 14:00	第4回四役会議（連合大阪中会議室）
<7月>	23日(火) 14:00	第4回幹事会（未定）
<8月>	22日(木) 14:00	第5回四役会議（連合大阪中会議室）
<9月>	12日(木) 14:00	近ブロ幹事会（滋賀未定）～13日（金）
	24日(火) 14:00	第5回幹事会（未定）
<10月>	2日(水) 14:00	第6回四役会議（未定）～3日（木）
	22日(火) 14:00	第6回幹事会（未定）
	29日(火) 13:30	近ブロ第31回定期総会（シティプラザ大阪）
<11月>	18日(月) 13:30	大阪退連 2025年度定期総会（エル大阪南館ホール）

第2号議案 2024年度予算（案）

2024年度一般会計予算案（2023年9月1日～2024年8月31日）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	予 算	前年予算	差 額	摘 要
前期繰越金	3,421,167	3,195,447	225,720	
会費	1,423,000	1,447,000	-24,000	各退職者組織の年会費
交付金	4,000,000	4,000,000	0	連合大阪交付金
雑収入	400,000	380,000	20,000	祝儀・利息・配当
合 計	9,244,167	9,022,447	221,720	

【支出の部】

科 目	予 算	前年予算	差 額	摘 要
会議費	1,200,000	1,200,000	0	幹事会、四役会議の会場代交通費等
行事費	1,600,000	1,600,000	0	高齢者集会、近プロ行事、定期総会等
活動費	3,000,000	2,800,000	200,000	事務局活動費・交通費、諸行動費等
組織対策費	600,000	500,000	100,000	総会等祝金・地区組織・女性役員連絡会他
教宣費	700,000	660,000	40,000	ふれあい大阪印刷費
通信費	10,000	10,000	0	
分担金	50,000	50,000	0	日本退連等年会費
雑費	200,000	200,000	0	事務用品・事務機器代等
拠出金	1,000,000	1,500,000	-500,000	特別会計への拠出
予備費	884,167	502,447	381,720	
合 計	9,244,167	9,022,447	221,720	

2024年度特別会計予算案（2023年9月1日～2024年8月31日）

【収入の部】

科 目	予 算	前年予算	差 額	摘 要
前期繰越金	3,000,000	3,918,575	-918,575	
繰入金	1,000,000	1,500,000	-500,000	
雑収入	100	100	0	利息
合 計	4,000,100	5,418,675	-1,418,575	

【支出の部】

科 目	予 算	前年予算	差 額	摘 要
周年事業支出	0	4,000,000	-4,000,000	
次年度繰越金	4,000,100	1,418,675	2,581,425	
合 計	4,000,100	5,418,675	-1,418,575	

第3号議案 2024・2025年度の役員の選出について

NO	役 職	単 会 名	氏 名
1	会長	自治退大阪市職員退職者会	徳永 秀昭
2	副会長	J R 連合大阪府協議会退職者連絡会	青谷 重利
3	副会長	自治退大阪府職退職者会	植本真砂子
4	副会長	基幹労連大阪府本部退職者の会	木下 豊和
5	副会長	J A M大阪シニアクラブ	清水 謙一
6	副会長	大阪市地域協議会役員O B 会	須川伊和夫
7	副会長	自治退大阪交通退職者協議会	中村 義男
8	副会長	電機連合大阪地協・退職者連合	信田 昭也
9	副会長	大阪府退職教職員連絡会協議会	林 誠子
10	副会長	連合大阪副事務局長	牟田 和広
11	副会長	N T T 労組退職者の会大阪支部協議会	山田 健一
12	副会長	大阪府退職女性教職員の会	横川万寿美
13	事務局長	I K I I K I ライフクラブ大阪府支部	松本 昌三
14	事務局次長	I K I I K I ライフクラブ大阪府支部	大塚 義彦
15	事務局次長	自治退豊中市職員退職者会	山本 修
16	幹事	N T T 労組退職者の会大阪支部協議会	有本 正行
17	幹事	連合大阪スタッフユニオンO B O G 会	石黒 博俊
18	幹事	大阪市従業員退職者会	上谷 高正
19	幹事	N T T 労組退職者の会大阪支部協議会	岡田ゆきゑ
20	幹事	J A M大阪シニアクラブ	狩谷 道生
21	幹事	電機連合大阪地協・退職者連合	清武 正則
22	幹事	自治退大阪市学校給食調理員組合退職者会	黒瀬 順子
23	幹事	自治退大阪市職員退職者会	坂本 眞一
24	幹事	私鉄関西地連高齢者・退職者の会連絡協議会	坂野 弘志
25	幹事	連合大阪	島本麻奈美
26	幹事	自治退自治労東大阪市退職者会	杉浦 敏次
27	幹事	近畿労働金庫退職者会大阪支部	鈴木 博施
28	幹事	自治退大阪交通退職者協議会	陶山 将人
29	幹事	基幹労連大阪府本部退職者の会	高岡 清六
30	幹事	ダイハツ阜月会	辻 雅文
31	幹事	大阪地域合労O B O G 会	辻本 慶子
32	幹事	印刷労連関西地協退職者の会	中川 馨
33	幹事	J P 労組大阪連絡協議会退職者の会	西山 秀幸
34	幹事	大阪府退職女性教職員の会	橋本佳代子
35	幹事	J A M大阪シニアクラブ	原 正己
36	幹事	大阪府退職教職員連絡会協議会	藤田 修

37	幹事	I K I I K I ライフクラブ大阪府支部	本田 敏一
38	幹事・監査	交通労連関西OB友愛会	水畑 正雄
39	幹事	J R 連合大阪府協議会退職者連絡会	森本 治
40	幹事	自治退大阪交通退職者協議会	山口百合子
41	幹事	運輸労連大阪府連合会退職者の会	山本 治則
42	幹事	関西電力総連高齢・退職者の会	弓庭 秀恭
43	幹事・監査	大阪市水道局退職者会	和田 滋
44	幹事	大阪退職者連合・北摂退職者連合	飯塚 健二
45	幹事	大阪退職者連合・東大阪退職者会	徳野 稔
46	幹事	大阪退職者連合・吹摂退職者会	伊東 利幸
47	幹事	大阪退職者連合・豊能退職者連合	福原 輝幸
48	幹事	大阪市地域協議会役員OB会	廣石 健次

第4号議案 顧問の委嘱について

退職者連合(連合大阪高齢・退職者の会)元会長
 退職者連合(連合大阪高齢・退職者の会)元会長
 大阪退職者連合元会長
 大阪退職者連合前会長
 連合大阪会長

岡副 常雄
 三ツ木宣武
 有元 章博
 林 晃
 田中 宏和